

**(7) 教育諮問会議****① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

教育諮問会議は、本学の教員養成の質の向上と研修機能の強化に資することを目的に次に掲げる事項について学長の諮問に応じ意見を述べる機関として、平成26年度に設置された。

- i) 本学が養成する人材像に関する事項
- ii) 本学のカリキュラムに関する事項
- iii) 現職教員の再教育の在り方に関する事項
- iv) その他本学の教員養成の質の向上及び研修機能の強化に関する事項

**イ 組織の構成及び構成員等**

教育諮問会議は、学長が委嘱する学外有識者の委員をもって組織することとし、平成29年度における委員（職名は平成29年11月6日現在）は、次のとおりである。

議長	山西潤一	国立大学法人富山大学名誉教授
副議長	藤原文雄	国立教育政策研究所初等中等教育研究部総括研究官
	佐々木正峰	独立行政法人国立科学博物館顧問
	石井充	新潟県教育委員会教育次長
	高居和夫	新潟市教育委員会教育次長
	野澤朗	上越市教育委員会教育長
	小笠原祐治	群馬県教育委員会教育次長
	坪池宏	富山県教育委員会教育次長
	菅沼尚	長野県教育委員会教育次長
	大野雅人	新潟県小学校長会長（上越市立大手町小学校長）
	濱中力也	新潟県中学校長会長（新潟市立白新中学校長）

**② 運営・活動の状況****ア 委員会等の開催状況**

平成29年度は、1回（平成29年11月6日（月））開催した。

**イ 審議された主な事項等**

学長から、「教員養成の拠点大学としての今後の在り方」に関する諮問を受け、審議を行った。

平成30年3月29日（木）に議長から、「大学院での教員研修機能の強化と上越教育大学が取り組むべき事項の方向性と課題」及び「地域の拠点大学として上越教育大学が取り組むべき連携の方向性と課題」の観点でまとめた答申を学長へ手交した。

**ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等**

学長からの諮問に対して、有識者、教育委員会、学校現場のそれぞれの立場で活発な意見交換が行われ、その内容を答申としてまとめた。

**③ 優れた点及び今後の検討課題等**

特になし。